

お知らせ

INFORMATION

No.2024-16

2024 年 6 月

病体生理研究所

病理組織・細胞診検査 依頼書改訂のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、病理組織・細胞診検査において、「病理組織検査依頼書」および「細胞診検査依頼書」、「細胞診集健依頼書」の見直しを行いましたのでご案内申し上げます。

敬具

記

【病理組織・細胞診検査依頼書の新版について】

◆ ご利用開始日

2024 年 7 月 9 日（火）より

当研究所において新版の依頼書を準備し、7 月 8 日（月）に差し替えさせて頂きます。

なお旧版の依頼書も 7 月いっぱいまでご利用可能です。

何卒ご協力お願い致します。

◆ 主な変更点について

- ・細胞診検査依頼書に婦人科 LBC のご依頼欄を新設しました。
- ・細胞診検査依頼書の婦人科 LBC のご依頼欄に HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定検査についてのチェック欄を新設しました。
- ・病理組織および細胞診検査依頼書において、依頼書の他に所見用紙がある場合にチェックをして頂く欄を新設しました。

◆ ご記入方法について

次ページ以降をご参照下さい。

新 細胞診検査依頼書

細胞診検査依頼書																					
院所名				562		検診時は該当欄に/をして下さい。 人ドック 問診 企業検診 自治体検診 別紙枚数															
男	女	才入	外系	至急	採取日 年 月 日 時 分																
提出日 年 月 日				提出医		必ずご記入下さい。															
容器個数		湿固定スライド		乾燥固定スライド		スライド提出時 液状検体 有															
病体記入欄		判定のみ																			
生年月日 (T・S・H・R) 年 月 日																					
<table border="1"> <tr> <th>婦人科</th> <th>呼吸器</th> <th>泌尿器</th> <th>乳腺</th> <th>その他</th> <th>収載以外の材料</th> </tr> <tr> <td> ☐ 腔部 (V) ☐ 子宮腔部 (C) ☐ 子宮頸部 (EC) ☐ 体外腔 (EM) ☐ 腹断端 (S) ☐ 外陰部 婦人科 LBC ☐ 腔部 LBC ☐ 子宮腔部 LBC ☐ 腹断端 LBC HPV-DNA 簡易ジェノタイプ ・婦人科LBC材料に於ては必須ではありません。 ・オンライン施設は、ご依頼を返信して頂く必要がございます。 ・全1向定の検体検出率を算定できます。 ☐ ASC-US 有症時に追加 ☐ 細胞診と併用検査 </td> <td> ☐ 喀痰 ☐ 吸引痰 ☐ YM ABC 判定 ☐ YM クラス判定 ☐ 経気管支的採取 (プラン) ☐ 気管支洗浄 ☐ 肺胞洗浄 ☐ 2 連痰 ☐ 3 連痰 </td> <td> ☐ 自然尿 ☐ カテーテル尿 ☐ 膀胱洗浄液 ☐ 体腔液 ☐ 胸水 ☐ 腹水 ☐ 腹腔洗浄液 ☐ 心嚢水 </td> <td> ☐ 左乳汁 ☐ 右乳汁 ☐ 左乳腺 ☐ 右乳腺 ☐ 消化器 ☐ 口腔 ☐ 胆汁 ☐ 脾液 </td> <td> ☐ 髄液 ☐ リンパ節 ☐ 膿 ☐ 軟部腫瘍 ☐ 関節液 ☐ 甲状腺 ☐ 特殊染色依頼 ☐ グロコット染色 </td> <td> その他 () コード 特殊染色・免疫染色 コード ① ② 病体記入欄 チェック数 欄外数 </td> </tr> </table>										婦人科	呼吸器	泌尿器	乳腺	その他	収載以外の材料	☐ 腔部 (V) ☐ 子宮腔部 (C) ☐ 子宮頸部 (EC) ☐ 体外腔 (EM) ☐ 腹断端 (S) ☐ 外陰部 婦人科 LBC ☐ 腔部 LBC ☐ 子宮腔部 LBC ☐ 腹断端 LBC HPV-DNA 簡易ジェノタイプ ・婦人科LBC材料に於ては必須ではありません。 ・オンライン施設は、ご依頼を返信して頂く必要がございます。 ・全1向定の検体検出率を算定できます。 ☐ ASC-US 有症時に追加 ☐ 細胞診と併用検査	☐ 喀痰 ☐ 吸引痰 ☐ YM ABC 判定 ☐ YM クラス判定 ☐ 経気管支的採取 (プラン) ☐ 気管支洗浄 ☐ 肺胞洗浄 ☐ 2 連痰 ☐ 3 連痰	☐ 自然尿 ☐ カテーテル尿 ☐ 膀胱洗浄液 ☐ 体腔液 ☐ 胸水 ☐ 腹水 ☐ 腹腔洗浄液 ☐ 心嚢水	☐ 左乳汁 ☐ 右乳汁 ☐ 左乳腺 ☐ 右乳腺 ☐ 消化器 ☐ 口腔 ☐ 胆汁 ☐ 脾液	☐ 髄液 ☐ リンパ節 ☐ 膿 ☐ 軟部腫瘍 ☐ 関節液 ☐ 甲状腺 ☐ 特殊染色依頼 ☐ グロコット染色	その他 () コード 特殊染色・免疫染色 コード ① ② 病体記入欄 チェック数 欄外数
婦人科	呼吸器	泌尿器	乳腺	その他	収載以外の材料																
☐ 腔部 (V) ☐ 子宮腔部 (C) ☐ 子宮頸部 (EC) ☐ 体外腔 (EM) ☐ 腹断端 (S) ☐ 外陰部 婦人科 LBC ☐ 腔部 LBC ☐ 子宮腔部 LBC ☐ 腹断端 LBC HPV-DNA 簡易ジェノタイプ ・婦人科LBC材料に於ては必須ではありません。 ・オンライン施設は、ご依頼を返信して頂く必要がございます。 ・全1向定の検体検出率を算定できます。 ☐ ASC-US 有症時に追加 ☐ 細胞診と併用検査	☐ 喀痰 ☐ 吸引痰 ☐ YM ABC 判定 ☐ YM クラス判定 ☐ 経気管支的採取 (プラン) ☐ 気管支洗浄 ☐ 肺胞洗浄 ☐ 2 連痰 ☐ 3 連痰	☐ 自然尿 ☐ カテーテル尿 ☐ 膀胱洗浄液 ☐ 体腔液 ☐ 胸水 ☐ 腹水 ☐ 腹腔洗浄液 ☐ 心嚢水	☐ 左乳汁 ☐ 右乳汁 ☐ 左乳腺 ☐ 右乳腺 ☐ 消化器 ☐ 口腔 ☐ 胆汁 ☐ 脾液	☐ 髄液 ☐ リンパ節 ☐ 膿 ☐ 軟部腫瘍 ☐ 関節液 ☐ 甲状腺 ☐ 特殊染色依頼 ☐ グロコット染色	その他 () コード 特殊染色・免疫染色 コード ① ② 病体記入欄 チェック数 欄外数																
採取法				婦人科材料は最終月経を必ずご記入下さい。																	
穿刺	タッチ	吸引	綿棒	ブラシ	スパーテル	エンドサイト	キュレット	その他	最終月経: 年 月 日 日間/閉経: 才												
臨床診断:				放射線 治療中・後																	
臨床所見及び経過:				ホルモン剤 使用中・後																	
別紙あり				抗がん剤 使用中・後																	
別紙による所見用紙提出時はチェックを入れて下さい。				該当する治療内容がございましたらご記入をお願いします。																	
胸部 X 線所見 喫煙歴 有り・無し 本/1日× 年				甲状腺 		乳腺 		コルボスコピー 													

次ページの詳細をご参照下さい。

検診の際は該当する欄にチェックして下さい。また問診票など別紙がある場合は枚数をご記入下さい。

これまでの「診断のみ」から「判定のみ」に名称変更しました。

婦人科材料の場合は、必ず最終月経をご記入下さい。

該当する治療内容がございましたらご記入をお願いします。

別紙ありのチェック欄を新設しました。依頼書とは別に臨床所見用紙等をご提出する場合はチェックして下さい。

☆依頼書に記載された但し書きにご注意頂きご記入下さい。

☆機器読み取り部分□は、☒ にてチェックして下さい。

◆ 婦人科材料欄について

婦 人 科	
☐ 膣部 (V)	☐ 体内膜 (EM)
☐ 子宮膣部 (C)	☐ 膣断端 (S)
☐ 子宮頸部 (EC)	☐ 外陰部
婦 人 科 L B C	
☐ 膣部 LBC	☐ 子宮頸部 LBC
☐ 子宮膣部 LBC	☐ 膣断端 LBC
HPV-DNA簡易ジェノタイプ	
・婦人科LBC材料以外ではお受けできません。 ・オンライン施設は、ご依頼を送信して頂く必要があります。 ※①所定の診療報酬点数を算定できます。	
ASC-US 判定時に追加 ☐ ※①	細胞診と 併用検査 ☐

直接塗抹標本 (スライドガラス) 材料のチェック欄です。

LBC (液状化検体) 材料のチェック欄です。

<新設>

HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定検査に関するチェック欄です。 <新設>

(どちらかにチェックいただいた場合)

「ASC-US 判定時に追加」 チェック欄

- ・ 婦人科 LBC において **ASC-US** と判定された場合に限り、同一検体を用いて「**HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定**」検査を実施します。
- ・ オンライン施設においては、「HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定」検査依頼を送信して頂く必要があります。ASC-US と判定された場合は、当研究所よりその旨の連絡書をお送りします。

※①保険診療の場合、所定の診療報酬点数が算定可能です。

「細胞診と併用検査」 チェック欄

- ・ 細胞診検査終了後、細胞診の判定結果に関わらず、同一検体にて「HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定」検査を実施します。
- ・ オンライン施設においては **「HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定」** 検査依頼も送信して頂く必要があります。

※① <診療報酬算定の留意事項>

D023 11 微生物核酸同定検査 HPV 核酸検出 347 点

HPV 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)は予め行われた細胞診の結果、ベセスダ分類上 ASC-US(意義不明異形扁平上皮)と判定された患者又は過去に子宮頸部円錐切除若しくはレーザー照射治療を行った患者に対して行った場合に限り算定出来る。なお、過去に子宮頸部円錐切除又はレーザー照射治療を行った患者以外の患者については、細胞診と同時に実施した場合は算定できない。

<令和 6 年 診療報酬点数表より抜粋>

細胞診検査報告書に、検査実施についてコメント表記します。

- ・ 判定が ASC-US の場合
「細胞診判定が ASC-US となりましたので HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定検査を実施します。」
- ・ 判定が ASC-US 以外の場合
「判定結果が ASC-US 以外のため HPV-DNA 簡易ジェノタイプ判定検査は実施いたしません。」

新 病理組織検査依頼書

病理組織検査依頼書				554	
院所名					
男 ☐ 女 ☐ 才 ☐ 入 ☐ 外 ☐ 至 ☐ ヘルコバクター・ピロリの検査 ☐					
採取日 年 月 日 時 分					
提出日 年 月 日 提出医					
必ずご記入下さい。					
生検 ☐ 部分 ☐ 摘出 ☐ 解剖材料 ☐ 報告のみ ☐ 病体記入欄 ☐		※ 解剖材料はブロックNoと臓器名を記載した用紙を同時に提出して下さい。			
生年月日 (T・S・H・R) 年 月 日					
採取組織	食道 (上・中・下) ☐ 個	病体記入欄	肛門部 ☐ 個	胆嚢 ☐ 個	その他の採取組織 ① コード ② コード ③ コード ④ コード ⑤ コード ⑥ コード ⑦ コード ⑧ コード ⑨ コード ⑩ コード ⑪ コード ⑫ コード ⑬ コード ⑭ コード ⑮ コード ⑯ コード ⑰ コード ⑱ コード ⑲ コード ⑳ コード ㉑ コード ㉒ コード ㉓ コード ㉔ コード ㉕ コード ㉖ コード ㉗ コード ㉘ コード ㉙ コード ㉚ コード ㉛ コード ㉜ コード ㉝ コード ㉞ コード ㉟ コード ㊱ コード ㊲ コード ㊳ コード ㊴ コード ㊵ コード ㊶ コード ㊷ コード ㊸ コード ㊹ コード ㊺ コード ㊻ コード ㊼ コード ㊽ コード ㊾ コード ㊿ コード
	胃 ☐ 個		肺・気管支 ☐ 個	脾臓 ☐ 個	
	十二指腸 ☐ 個		甲状腺 ☐ 個	膵臓 ☐ 個	
	小腸 ☐ 個		乳腺 ☐ 個	肝臓 ☐ 個	
	盲腸 ☐ 個		前立腺 ☐ 個	腎臓 ☐ 個	
	虫垂 ☐ 個			膀胱 ☐ 個	
	上・横・下結腸 ☐ 個		外陰部 ☐ 子宮内腔 ☐ 皮膚 ☐	軟部組織 ☐	
	S状結腸 ☐ 個		腰部 ☐ 子宮内容物 ☐ リンパ節 ☐		
	直腸 ☐ 個		子宮頸部 ☐ 卵巣 ☐		
	臨床診断	最終月経 年 月 日 日間		病体記入欄	
臨床経過及び手術所見 (なるべく図示して下さい)					
内視鏡所見					

「診断のみ」を「報告のみ」と表記を変更しました。

特殊染色/免疫染色欄を新設しました。ご依頼の際は染色名をご記入下さい。

別紙ありのチェック欄を新設しました。依頼書とは別に臨床所見用紙等をご提出する場合はチェックして下さい。

※ 採取組織の掲載順序の変更および一部の採取個数欄を増設しています。

新 細胞診集健依頼書

細胞診集健依頼書 (呼吸器・婦人科専用)				570	
院所名					
提出日 年 月 日 提出医					
事業所名・健診名 (カタカナ)					
必ずご記入下さい					
呼吸器 YM ☐ 新鮮痰 ☐ 婦人科 自己採取 ☐		呼吸器 YM クラス ABC ☐ 人間ドック ☐ 企業検診 ☐ 自治体検診 ☐			
あらかじめご指定頂いた判定以外の場合のチェック欄です。呼吸器YMにチェックの上ご指定下さい。通常は使用しません。		呼吸器YMではあらかじめご指定頂いた判定で報告します。			
ID No.	名	年齢/性別	呼吸器	婦人科	
			採取日 月 日 ~ 月 日	採取日 月 日	
	男 ☐ 女 ☐	喫煙歴 ☐ 有 ☐ 中 ☐ 止 ☐	本/日 × 年 才まで	最終月経 年 月 日 ~ 日間 閉経 才	
	才	採取日 月 日 ~ 月 日	本/日 × 年 才まで	最終月経 年 月 日 ~ 日間 閉経 才	
	男 ☐ 女 ☐	喫煙歴 ☐ 有 ☐ 中 ☐ 止 ☐	本/日 × 年 才まで	最終月経 年 月 日 ~ 日間 閉経 才	

検診の際は該当する欄にチェックして下さい。

採取日欄を材料ごとに設けました。